

2023年8月6日（日） 御嶽山
員外）濱

メンバー：L岩田（記録）、（見学）森田、（会

八丁ダルミからの剣が峰登山が解禁された御嶽山。20数年前に高山病に悩まされた田ノ原コースで登りました。

御岳ロープウェイからの御嶽山登山を計画していたところ、八丁ダルミ経由の登山道が解禁されたとのニュースが。早速計画を変更しました。また、会の見学に来ていた森田さんも参加されることになり、三人でのにぎやかな登山となりました。

田ノ原駐車場は、山頂までの登山が解禁された報道が有り、混雑を予測したが、予想に反して空いていた。やっぱり噴火のイメージでちょっと遠慮したい山なのかなあ。そうは言っても、登山者は多く常に前後に登山者が居る状態での登山です。

歩き始めて平坦な道が登りに差し掛かると、すぐに周りの木々が背丈より低くなり、景色が見え始めました。（写真1）下界は雲海、その向こうは中央アルプス、そして遠く甲斐駒鋸岳。残念ながら富士山は見えなかったけれど…。登山道はよく整備されており、迷うことは無いし、階段状で滑ることもない。

写真1 下界は雲海



写真2 オンタデ



登山道の周りは高山植物が、ぼちぼち。ちょっと花の盛りは過ぎた？って感じていた。オンタデは少しピンクの部分があり、ちょうどきれいに咲いていました。（写真2）

途中、避難小屋はよく整備されており、一部指導員の方も常駐され、ヘルメットの貸し出しもあり安全に配慮されていることがよく分かります。

写真3 山頂付近から見た八丁ダルミ

王滝頂上で小休止し、神社の社殿で安全をお祈りして八丁ダルミを望む。予想外に山頂が近い。こんな狭い範囲で噴火に巻き込まれた方が多数おられると思うと、改めて火山噴火時の対応について考えさせられます。（写真3）

八丁ダルミでは新設されたシェルターをいくつか見ながら山頂へ。このシェルターが出来たので、解禁された



のでしょう、丈夫に作ってあるのがよく分かります。

剣が峰山頂は予想外に登山者が少なく、余裕で写真撮影。（写真4）午後天候が悪化する予報なので、少し休憩して下山にかかる。さっさと王滝頂上まで到着し、安全地帯へ到達した感じ。後は、よく整備された登山道を急がずに田ノ原駐車場まで歩きました。

写真4 御嶽山 剣が峰山頂



【コースタイム】

- 06:20 田ノ原駐車場
- 07:35 8合目避難小屋
- 08:30 9合目避難小屋
- 09:20 王滝頂上
- 09:45 剣が峰
- 10:30 王滝頂上
- 11:10 9合目避難小屋
- 10:30 8合目避難小屋
- 12:15 田ノ原駐車場